

# ママさんバレーの有料化に反対

市教育委員会は、  
小中学校の体育館  
夜間開放の有料化  
を検討

理由は、  
地域ママさんバレー  
や卓球・・・など  
公民館サークルは、  
個人利用であり、  
減免を認めない

市長は、公約で「地域」  
を大切にしたいと言われ  
ていますが、  
いつ実行するのですか。  
「今でしょ」

地域が一番大切



## 今林ひであき

### 市政報告

【発行者】

福岡市東区  
塩浜一丁目16 - 25  
今林ひであき事務所  
TEL .092-605-6515



H 25 ・ 9 月 議 会  
市教育委員会は、監査の指摘として、  
H 26 年度から、減免基準の徹底として、  
公民館サークルを、公民館共催事業とし  
て認めず、減免規定から除外する改正案  
を提示

公民館サークルは、地域希薄化に伴い、  
地域の一翼を担い、公民館活動としても  
重要な役割を果たしています。

監査は、一部校区で、減免したり、して  
いないことの不平等を指摘しています。  
一方で、監査では、公民館サークルは、  
公民館共催事業として副申されると、無料  
での利用が可能になるとも言っています。

市は行革「負担の公平性」を、監査指摘  
にもない、間違った解釈で進めようとして  
います。

## 松くい虫（マツ材線虫病）の現況

市内に、海岸松林361haありますが、多くの地域で発生し、

平成25年度の松くい虫被害  
5千285本 1千512<sup>3</sup>m<sup>3</sup>  
（昨年9月末現在）

平成24年度の被害は  
2万5千313本 5千162<sup>3</sup>m<sup>3</sup>

特に、奈多・三苦で被害大きい

奈多・三苦の松林は43haで、

・平成25年度  
1千562本 474<sup>3</sup>m<sup>3</sup>  
（昨年9月末現在）

平成24年度  
9千468本 1千946<sup>3</sup>m<sup>3</sup>

## 福岡市の予算の比較

	平成24年度	平成25年度
伐到駆除	90,780千円	38,349千円 (+42,811千円を補正追加)
樹幹注入	11,970千円	9,384千円 (+3,500千円を補正追加)
地上散布	10,752千円	13,142千円
植林	1,533千円	1,806千円
合計	115,035千円	108,992千円

平成24年度とほぼ変わらない予算を確保し、松くい虫対策を実施

## 奈多・三苦の松林の歴史

1600年代黒田長政公の命により、植林が始まる。当初は人工ですが、今や自然の一部です。

私が目指す「自然との調和」

## 松林の効果

・玄界灘からの防風や防潮により、比較的温暖で積雪の少ない地域

・松枯れの影響で、

飛砂による被害も報告

## 今後の方針

・「マツ材線虫」を運ぶ「マツノマダラカミキリムシ」駆除のため、伐到処理の徹底

・「マツ材線虫」侵入防止のため、樹幹注入

・「マツ材線虫病」に強い抵抗性を持つ新しい品種の研究の推進